

セミの鳴き声はほとんど聞こえなくなり、季節がすっかり夏から秋に変わったと実感できるようになりましたね。この夏、子ども達はご家庭や保育園でいろいろなことを経験し、とてもたくましく成長したように感じられます。



田無北原保育園では毎年、夏期に4・5歳児の合同保育を実施しています。いつもは同年のお友達とのクラス活動が中心ですが、この期間は1日のほぼ全てを異年齢の子と一緒に過ごします。もちろん、普段から交流のある子ども達なので、既にとっても仲良しなのですが、クラス活動を一緒に行うことで新しい刺激や発見、気づきがたくさん得られます。

子どもにとっての1歳違いは大きな差があり、お互いに絵の描き方や挨拶の仕方、お話しの方方や聴き方などをお手本にしたり、教えてあげたりしています。時には優しく叱ってあげたりする子もいて、まさに等身大の“先生”と“生徒”です。

実はこれらの光景、見ていてとても微笑ましいのですが、ふと、私たち大人にも大きな刺激となっていることに気づかされる時があります。幼少期に教わることは、人として生きていくうえで大切な事ばかり。私たち大人も、毎日“先生”からいろいろなことを教わっています。

<9月の活動> **スイカ割り**



夏の最後の思い出に、みんなで元気よくスイカ割りをしました。まだ体の小さいお友達は棒を持つのも一苦労でしたが、力いっぱい振り下ろす姿はとてもたくましく、まるで剣豪のようでした。

キャラ丸くんやご近所のお友達も遊びに来てくれて、一緒においしいスイカをいただきました。どの子にとっても夏の楽しい思い出の1つになってくれたら嬉しいです。



老人施設訪問 ~みどりの樹~

敬老の日を前にして、年長組の子ども達と老人施設を訪問してきました。最初は緊張気味の子ども達でしたが、大勢のおじいちゃんとおばあちゃんに囲まれて歌や手遊びを楽しむうちにすっかり仲良しに。子ども達から手作りプレゼントもあり、皆様とても嬉しそうなお顔を喜ばれていました。





子育てワンポイント！



9月1日は「防災の日」、9日は「救急の日」でした。各地で防災訓練も行われていましたね。ご家庭でも緊急時の対処を話し合い、事前に確認しておくことが大切です。

非常用品は備えていますか？ もしもの時に慌てて探さなくてもいいように、必要と思われるものはひとまとめにして決まった場所に用意しておきましょう。何が必要なのかはご家庭の環境やお子様の年齢などにより変化していますし、せっかく用意しておいても期限切れで使えない、なんていうのはとても残念です。年に1度はご家族で相談し、中身の確認もしておくといいですね。



小さい子どもがいる家庭では、こんなものがあると便利です。



救急用品（常備薬、絆創膏、包帯、脱脂綿、綿棒、虫刺され薬、とげ抜き、体温計、脱脂綿など）、帽子、軍手、靴、母子手帳、毛布、ウェットティッシュ、紙オムツ、お尻拭き、ミルク、哺乳瓶、除菌シート、紙コップ、マスク、着替え、抱っこ紐、冷却ジェル、カイロ、子どもの名札、おもちゃ、絵本、おやつなど



一方で、お家の中には事故やケガを招く危険なものがたくさんあります。事故を防ぐためにも日頃からよく確認しておきましょう。



- 子どもの手の届く場所においてはいけないもの（薬、洗剤、タバコ、ライター、ポット、炊飯器、包丁等の刃物、針、子どもが飲み込める大きさのもの）
- ベランダには踏み台になるものを置かない ・コンセントはいたずらできないようにする
- 遊び食べに注意する（食べ物に喉に詰まることがある） ・浴室には子どもが自由に入れないようにする



子育て情報「きたはら」は、子ども達の健康と心豊かな成長の支援を目的に、田無北原保育園が発行している地域情報紙です。ホームページではバックナンバーもご覧いただけます。

【子育て支援活動】 ～パートナー保育登録制度～

田無北原保育園では、在宅で子育てをしているご家庭や出産前後の保護者の皆様を支援しております。パートナー保育者として登録いただくと、情報紙の発行をはじめ、育児相談や保育見学、園行事(※)への参加などが可能となります。詳細はお問い合わせください。
※対象行事の例：プール開放、スイカ割り、焼き芋会、お餅つきなど
(年度により異なる場合があります)



アクセス MAP (駐車場はありません)



西武新宿線「田無駅」または西武池袋線「ひばりヶ丘駅」からバス「北原二丁目」停留所より徒歩1分

お問い合わせ Tel : 042-467-8080
URL : <http://kitahara-ns.org/>

田無北原保育園
Facebook もご覧ください。

==== 社会福祉法人 大誠会 ====
田無北原保育園 (私立認可園)
田無保育園 (公立園運営受託)